＜様式1＞

平成 29年 09月 01日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	地域優良住宅「収納上手な家」
グループの名称	近畿すまい守りネットワーク
直近採択グループ番号	04-0512-0582

（グループ代表者）

代表者名	前頭　正三　代表者印
代表者所属先	株式会社前昌建設
代表者所在地	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4-12-7
代表者電話番号	0745-55-7656

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社前昌建設
事務局担当者名	近藤　千恵子　印
事務局郵便番号	635-0831
事務局所在地	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4-12-7
事務局電話番号	07-4555-7656
事務局FAX	07-4555-7659
事務局担当者E-mail	info@maesho-c.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	地域優良住宅「収納上手な家」
２．グループの名称(必須)	近畿すまい守りネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0512-0582
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	近畿地方
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	前頭　正三
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社前昌建設
８．グループ代表者所在地(必須)	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4-12-7
９．グループ代表者電話番号(必須)	0745-55-7656
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社前昌建設
１１．グループ事務局担当者名(必須)	近藤　千恵子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	635-0831
１３．グループ事務局所在地(必須)	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4-12-7
１４．グループ事務局電話番号(必須)	07-4555-7656
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	07-4555-7659
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@maesho-c.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	海外事業者にあっては念書入手不可能であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	海外事業者にあっては念書入手不可能であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	一部流通グループを介さずに地域材の調達を行う場合がある（海外事業者を含む）
Ⅳ．プレカット	8	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	あかね材	三重県	あかね材認証制度	1	国内
	三重の木	三重県	「三重の木」認証制度	1	国内
	京都府産木材	京都府	京都府産木材認証制度	1	国内
	おおさか材	大阪府	おおさか材認証制度	1	国内
	兵庫県産木材	兵庫県	兵庫県産木材証明制度	1	国内
	奈良県産材	奈良県	奈良県産材認証制度	1	国内
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内
	おかやまの木	岡山県	おかやまの木で家づくり推進事業	1	国内
	広島県産材	広島県	広島県産材産地証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		11	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	11	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		9	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	9	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	第一優先は配分を消化。第2に各工務店に最低1戸配分。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者にあっては念書入手不可能であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
28	Ⅰ － 10	協同組合　兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
34	Ⅰ － 19	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
30	Ⅰ － 22	西牟婁森林組合		646-1101	和歌山県田辺市鮎川597-101	0739-49-0221
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者にあっては念書入手不可能であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 2	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
34	Ⅱ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
13	Ⅱ － 4	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
28	Ⅱ － 10	協同組合　兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
29	Ⅱ － 38	株式会社丸國林業		639-0224	奈良県香芝市別所5番地	0745-77-8431
30	Ⅱ － 41	株式会社かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見3719番地の5	0739-55-2270
30	Ⅱ － 42	株式会社伸栄木材		649-2101	和歌山県西牟婁郡上富田町岡2番地	0739-47-2678
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部流通グループを介さずに地域材の調達を行う場合がある（海外事業者を含む）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
28	Ⅲ － 8	株式会社中塚木材商店		672-8057	兵庫県姫路市飾磨区恵美酒260	0792-34-4500
29	Ⅲ － 38	株式会社丸國林業		639-0224	奈良県香芝市別所5番地	0745-77-8431
27	Ⅲ － 50	村上木材株式会社		559-0025	大阪府大阪市住之江区平林南2-11-108	06-6685-0431
26	Ⅲ － 59	株式会社かつら木材センター		612-8485	京都府京都市伏見区羽束師志水町133番地の3	075-982-0866
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
30	Ⅳ － 6	株式会社クズモト		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-168	073-445-3600
28	Ⅳ － 9	江間忠ウッドベース姫路株式会社		671-1242	兵庫県姫路市網干区浜田1590	0792-72-7705
29	Ⅳ － 38	株式会社丸國林業		639-0224	奈良県香芝市別所5番地	0745-77-8431
27	Ⅳ － 54	プレテック株式会社		559-0026	大阪府大阪市住之江区平林北2-9-102	06-6681-8022
23	Ⅳ － 55	中国木材株式会社名古屋プレカット部		498-0066	愛知県弥富市楠3-33	0567-68-6131
34	Ⅳ － 56	中国木材株式会社 郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626-2	0823-77-2223
25	Ⅳ － 57	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6551
26	Ⅳ － 59	株式会社かつら木材センター		612-8485	京都府京都市伏見区羽束師志水町133番地の3	075-982-0866
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
30	Ⅴ － 5	株式会社前川組一級建築士事務所		649-6418	和歌山県紀の川市久留壁180	0736-77-3112	○	
30	Ⅴ － 60	高垣工務店2級建築士事務所		646-0025	和歌山県田辺市神子浜2丁目20-14	0739-25-2768	○	
29	Ⅴ － 61	前頭一級建築士事務所		635-0831	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4-12-7	0745-55-7656	○	
26	Ⅴ － 63	株式会社大栄建設		617-0821	京都府長岡京市野添2丁目7番6号	07-5951-1128	○	
27	Ⅴ － 64	一級建築士事務所トリム設計		573-1118	大阪府枚方市楠葉並木1-37-24	072-850-8659	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
30	Ⅵ － 1	48648	株式会社前川組		649-6418	和歌山県紀の川市久留壁180	0736-77-3112	○	
26	Ⅵ － 7	46929	公正産業株式会社		629-1304	京都府福知山市夜久野町額田633番地の1	0773-37-0134	○	
27	Ⅵ － 11	47693	田原建設株式会社		573-1105	大阪府枚方市南楠葉1－14－14	072-851-7500	○	
26	Ⅵ － 63	47026	株式会社大栄建設		617-0821	京都府長岡京市野添2丁目7番6号	07-5951-1128	○	
29	Ⅵ － 65	48505	株式会社前昌建設		635-0831	奈良県北葛城郡広陵町馬見北4－12－7	07-4555-7656	○	
30	Ⅵ － 66	48615	株式会社高垣工務店		646-0025	和歌山県田辺市神子浜2丁目20－14	07-3925-2768	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
30	Ⅵ － 1	48648	株式会社前川組	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
26	Ⅵ － 7	46929	公正産業株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	105 ㎡	○				
27	Ⅵ － 11	47693	田原建設株式会社	13 戸	10 戸	12 戸	8 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	
26	Ⅵ － 63	47026	株式会社大栄建設	25 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
29	Ⅵ － 65	48505	株式会社前昌建設	10 戸	8 戸	10 戸	8 戸	0 戸	0 戸	2 戸	6 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
30	Ⅵ － 66	48615	株式会社高垣工務店	25 戸	30 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 地域優良住宅「収納上手な家」	（地域型住宅供給対象地域） 近畿地方
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 近畿すまい守りネットワーク	（結成年） 2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0512-0582	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	年間を通して温暖で、特に夏場は蒸し暑く、都市部についてはヒートアイランドによる熱帯夜も多いことから、 特に断熱性、省エネ性を重視する住宅にしなければいけない。 （断熱等性能等級4を基準とする。） ゼロエネルギー住宅においてはBELSの認定を取得する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	蒸し暑さ緩和に配慮をした住宅を建てる。 都市部では耐震性能等級3相当を確保した住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	◎外部建具だけでなく、内部建具による通風配慮を取り入れる（南北・東西開口確保、もしくは欄間付建具の採用） ◎日照時間の長い開口部に日除けもしくはLOW-Eガラスを採用する ◎1階の主要開口部には、軒下空間が確保できる配慮をする。（難しい場合は日除けや外構部材で対応する） ◎外壁材の色調を明るい色合いにして、遮熱効果を高める ◎収納率１０％以上（建物床面積に対して）の住宅にする。 上記5項目中2項目を必達とする。	◎
④ ①～③の背景	近畿地方は台風の通過が多く、毎年多くの台風被害が発生している地域といえる。 また、瀬戸内海気候に属し年間を通じて温暖であり、近年は、夏場におけるヒートアイランド現象が問題となっている。 熱帯夜の多さは本州の中で一・二を争う。古くから続く家が多く残っているため、新たに建てる建物においても、 従前の家からの物品を収納するスペースの確保が必要となる。 都市部に属する地域に関しては中古住宅の流通も活発である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：共同仕入によるコストダウンを行う。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：グループ内で「収納上手の家」の標準仕様書を作成し、グループ各社が説明できる環境を整える。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域材の単価高騰に対応できるよう、グループで購入先を選定、共同購入の体制を整備する。今回利用する地域材の見積書を提出し、グループ内で共有し、良いものを広める活動をする。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：各構成員に選任担当者を置く。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：グループ事務局は上記報告を取り纏め、各構成員に共有を行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：断熱等性能等級4、耐震等級2以上とする。 施工基準の証明として、お客様の要望があれば住宅性能評価の取得をする。	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：長期優良住宅の施工基準とする。 お客様からの要望があれば住宅性能評価書を取得する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：第三者機関による検査を実施する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：お客様に対して、明朗で迅速な価格情報の提供ができる環境を整備する。 原価管理とは別に、営業見積のルール化をはかる。具体的には、手間と材料費をトータルで表示できる見積システムを採用する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない □ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域優良住宅「収納上手な家」	（地域型住宅供給対象地域）近畿地方
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）近畿すまい守りネットワーク	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0512-0582	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：長期優良住宅の認定を取得した物件については住宅履歴情報を管理する。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴情報については第三者機関の管理サービスを利用する。	◎
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：グループ事務局においても各施工構成員の住宅履歴情報の管理を行う。	◎
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：グループが指定した第三者の点検サービスを利用する。	○
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：お客様に長期優良住宅に関するメンテンス計画の説明をし、修繕積立の必要性をご理解いただく。修繕積立保険の加入もしくは、「修繕積立に関する覚書」の締結をする。	◎
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：各施工構成員は点検の実施をグループ事務局に報告する。	○
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：各構成員ごとにお客様向けのお手入れ講習会を開催する。	○
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：各構成員ごとにお客様向けのDIY体験会を開催する。	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：住まいのメンテナンス、リフォーム相談会等を各構成員ごとに実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：グループ事務局においても各施工構成員の住宅履歴情報の管理を行う。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：各構成員に所属する職人の登録を行い、万一グループ構成員が倒産した場合の管理継続体制を行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：外部講師を招いてグループ内で勉強会を開催する。外部講師の指定はグループ事務局で行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：長期優良住宅の認定取得に関して事務局が申請手続きを含めた技術的な相談ができるトータルサポートサービスのメニュを確立する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：品質管理研修の開催	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：全施工構成員から1名ずつ参加	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：グループ全体の供給棟数予測をし取り組み目標を策定する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：2020年までにグループで供給する住宅の全棟をゼロエネルギー住宅化するよう目指す。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　7	今年度の参加目標人数　7	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0	今年度の参加目標人数　7	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：事務局から施工構成員に向けて省エネ技術講習会の日程をアナウンスし参加促進を図る。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：プレカット加工やユニット化を積極的に行い、生産性の向上及び、重労働の軽減を図る。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容：プレカット加工やユニット化を積極的に行い、生産性の向上及び、重労働の軽減を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）地域優良住宅「収納上手な家」	（地域型住宅供給対象地域）近畿地方
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）近畿すまい守りネットワーク	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0512-0582	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材の過半未満に地域材、もしくは合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台: □ 使用していない ■ 使用している 柱: □ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等: □ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: ■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等: ■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等: ■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容: 交付申請時、実績報告時に見積書を中心とした資料の提出を義務づけ、事務局で取りまとめる。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容: グループ事務局が中心となり、地域材価格に関する情報共有を行う。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 今年度の使用予定枚数（1畳換算）　80 枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 今年度の使用予定枚数:　130 坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 今年度の使用予定枚数（3×6換算）　13 枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 今年度の使用予定枚数（3×6換算）　26 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 近畿地方が高温多湿な地域で有る事を考え、すだれ・よしず・ひさし等の設置による日射遮蔽を推進する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 各構成員の地場材を内装・家具等に積極的に活用し、利用促進をはかっていく。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: OBのお客様との定期的な交流を企画する事で住まいの愛着、意識改善につながる活動を実施する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 周囲の町並みに調和した設計配慮をする。 樹木の提案を積極的に行う、生垣等の提案を提案図面から採用していく。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 木のぬくもりを感じるインテリア提案を積極的におこなう。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 地域優良住宅「収納上手な家」	（地域型住宅供給対象地域） 近畿地方
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 近畿すまい守りネットワーク	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0512-0582	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

様式3－1に記載するとおり、年間を通して温暖で、特に夏場は蒸し暑く、都市部についてはのヒートアイランドによる熱帯夜も多いことから、
特に断熱性、通風性、省エネ性、を重視する住宅にしなければいけない。

そのような点からも、本グループにおける「高度省エネ型住宅」については、特に住宅の外皮性能、（断熱材・サッシ・玄関） と
省エネ効果の高い住宅設備を採用し、消費エネルギーの少ない住宅を基本とした、認定低炭素、ゼロエネルギー住宅となっています。
本グループの地域型住宅は、エネルギー負荷低減を考えた断熱性能に重点を置いた住宅としています。
また、ランクアップ外皮について高性能な窓及び断熱材を採用し、付加断熱なくランクアップ外皮の数値を超えた数値になることを確認でき、実績をつくることで、
ノウハウと住まい手の声をグループ全体へつなげていくこととする。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。